

長寿と健康をお祝い 敬老月間

7 人が 100 歳、213 人が 90 歳に
長寿・夫婦をお祝い

市では毎年、敬老月間である9月を中心に、お祝い行事を行っています。8月28日～30日には、90歳の希望者を森山一正市長が訪問し、お祝いの言葉と祝品を贈りました。今年度に90歳を迎えるのは213人(男性65人、女性148人)、100歳を迎えるのは7人(男性1人、女性6人)です。最高齢者と100歳の方の訪問は10月に予定しています。

市では毎年、敬老月間である9月を中心に、お祝い行事を行っています。8月28日～30日には、90歳の希望者を森山一正市長が訪問し、お祝いの言葉と祝品を贈りました。今年度に90歳を迎えるのは213人(男性65人、女性148人)、100歳を迎えるのは7人(男性1人、女性6人)です。最高齢者と100歳の方の訪問は10月に予定しています。



▲ 90 歳長寿訪問 山下静枝さん



▶金婚ご夫妻
瀬藤恭暉・千鶴子さん

摂津地区人権推進企業連絡会設立40周年記念講演会

蓮池薫氏講演会

「夢と絆」～命以外の全て奪われた～

11月27日(火)午後2時半～4時

コミュニティプラザ

新潟産業大学経済学部准教授・拉致被害者・蓮池薫氏が「北朝鮮」での24年間と「今」を語る

※一時保育あり(1歳以上の幼児・要予約・定員10人)

※手話通訳あり

定員 200人

申込み 10月26日(金)までに氏名・住所・電話番号・同行者氏名(3人まで)・一時保育希望(子どもの氏名・年齢)の有無・手話通訳希望の有無を書いて、メール(sangyou-kouenkai@city.settsu.osaka.jp)・FAX(06-6319-5068)・はがきのいずれかで産業振興課へ(応募者多数の場合は抽選)※当選者には、入場券を送付



拉致問題啓発
パネル展

北朝鮮に拉致された人やその家族の人権について考えるパネル展を開催します

とき 11月16日(金)

～26日(月)

ところ 市役所・1階ロビー

問合せ 人権女性政策課へ

【蓮池薫さんプロフィール】

1957年新潟県生まれ。中央大学法学部3年在学中に拉致され、24年間北朝鮮での生活を余儀なくされる。帰国後、新潟産業大学嘱託職員・非常勤講師として働きながら、中央大学を復学し卒業。

補正予算を計上し被災者支援制度を構築

地震・台風被害への支援

被災住宅の修繕に
支援金を支給

大阪北部地震や台風21号で損傷した住宅(屋根、柱、床、外壁、基礎、ドア、窓など)の修繕費の負担を軽減することを目的に最大25万円の支援金を支給します。

対象世帯Ⅱ支援金額

▽老人医療費、重度障害者医療費、ひとり親家庭医療費の世帯Ⅱ20万円▽世帯全員の総所得が430万円未満の課税世帯Ⅱ10万円※屋根を修理した場合は5万円上乗せされます。

支給要件

地震、台風被害で30万円以上の修繕をした、自己所有住宅に居住している、市税の滞納がない人

申請期間

来年3月末まで

必要書類

▽領収書または見積書▽施工後の写真▽所得証明▽住宅所有者のわかる書類▽住民票▽身体障害者手帳など対象者が証明できるもの

災害見舞金
台風21号も対象に

市では、大阪北部地震の被災者に支給している災害見舞金の対象者に、台風21号の被災者も加えることを決定しました。

対象

次の全てに当てはまる人▽災害発生時に本市に居住し、対象住宅に居住していた人▽対象住宅が一部損壊と判定された人▽老人医療費、重度障害者医療費、ひとり親家庭医療費のいずれかの対象者を含む世帯、または、生活保護受給世帯

支援金額

1世帯1万円

申請期間

今年12月28日まで
※新たに対象者となる人には、10月中旬に通知します。

※支援金・見舞金はそれぞれ1回限りの支給です

※申請方法は被災者支援総合窓口にお問合せください

地震被害への支援

大阪北部地震義援金
対象者を拡大

大阪北部地震の被災者へ向けて、全国から寄せられた義援金が、府により分配されます。詳細は次の通りです。

対象

被災日時時点で市内に在住する、住宅被害が一部損壊の非課税世帯で、ひとり親世帯または障害者手帳所持者を含む世帯

金額

一世帯5万円

申請方法

被災者支援総合窓口で配布(市ホームページからも取得可)の申請書を記入し、被災証明、預金口座の写し、身分証明書(運転免許証、健康保険証など)の写しなどと一緒に提出または郵送〒566-1855(住所不要)被災者支援総合窓口へ

もくじ

4～5…………… 台風21号被害と対応

6～9…………… 【特集】摂津優品～新たに2品を認定～

10～11…………… 保育所待機児童解消に向けて

12～30…………… ■お知らせ／募集(12～14) ■相談(15) ■健康(16～17)
■公民館・コミセン(18～19) ■スポーツ・文化(19～20) ■図書館(21)
■児童センター、男女共同参画センター、教育、その他(22～23)
■福祉(24) ■産業振興(25) ■子育て(26～27)
■地域／市民活動(28～29) ■ごみ・資源(30)